

現場 の 心得

BM ACTION 2030

4. 仕事の見える化

一つひとつの建物を 皆で見守り 安心をつくります。

鹿島建物は社員一人ひとりに向けた行動指針「BM ACTION 2030」を策定しました。このコーナーでは、お客様により良いサービスを提供するために社員が心がける行動を紹介いたします。



情報共有で向上する建物管理の品質

私たちは、お客様に安心していただける建物管理を実現するために、「仕事の見える化」に取り組んでいます。DXによっていつでも必要な情報にアクセスできる環境をつくるほか、現場での1分間スピーチや社内発表会など成功事例・改善点を共有する機会を設けています。日々の情報共有は、業務の属人化によるトラブルを防ぐ

ことができます。さらに、事例を収集することで技術やノウハウを会社の資産として蓄積し、管理品質の底上げを図ります。

鹿島建物としてのより良いサービスの提供を「見える化」で実現していきます。